

湘南短期大学紀要投稿規程

I. 投稿規程

- 1) 投稿は、本学の専任および非常勤教員とする。ただし、学外者を共著者とする事は差し支えない。
- 2) 投稿論文は他誌に発表したことのないものに限る。
- 3) 投稿編数は、本研究報告各号の刊行にあたり、同一人につき、単独研究は1編、共同研究は2編までを原則とする。
- 4) 研究紀要は、原則として年1回、3月に発行する。
- 5) 投稿の締め切り日は、原則として毎年1月10日とする。
- 6) 原則として2校まで著者名校正とする。

II. 投稿の手引

- 1) 原稿は、400字詰原稿用紙を使用し、口語体・新かなづかい・ひらがなとし、外国人名及び地名は原語の使用を原則とする。入稿したフロッピーディスクにワードプロセッサのメーカー名と機種名を明記の上、原則として添付する。
- 2) 原稿の記述順は、表題（和文と英文双方明記）、著者名（和名・アルファベット表記）本文及び参考文献の順とする。
- 3) 原稿枚数は、1編につき、写真、図、表などすべてをふくめて40枚前後を限度とする。
- 4) 表、図および写真は、表1、図1および写真1などの番号をつけ本文とは別に一括し、本文中には挿入希望場所を欄外に朱書でその位置を指定すること。
- 5) 共著者が本学の専任教員でない場合、*及び**などを右肩に付け、所属を明記する。
- 6) 別刷30部は無料とする。
- 7) カラー写真については、自己負担とする。
- 8) 参考文献記載の様式
 - (1)本文の引用箇所の肩に1)、1)～4)のごとく表し、最後一括して引用順に掲げる。
 - (2)記載の方法は原則として下記のごとくにする。
 - ①雑誌の場合 著者名：表題名、雑誌名、巻、(号)、頁、年次
(例Ⅰ) 野崎 健。荻野 博、田中信行、日化試、92、168、(1971)
(例Ⅱ) Young, A., Sweet, T.S., and Baker, B. B, J, Electron Microsc., 68, 261(1986)
 - ②単行本の場合 著者名：書名(版)、頁、発行所、発行地、年次
(例Ⅰ) 田中元治、溶媒抽出、(共立出版) P.23(1965)
(例Ⅱ) Kateman, G., Quality Control Analytical Chemistry, Pijpers, F. W. Ed., Academic press, New York, P. 253(1977)
 - ③訳本の場合 著者名：書名版、年次、訳者名：書名、頁、発行所、発行地
 - ④歯科衛生学科のみ、大学名・学科名を明記。

湘南短期大学紀要編集委員会